

# テーマ別意見交換事前意見 (SDGsについて)

資料4-5

## ①SDGsについて、どの程度知っていますか。

17のゴール、169のターゲットから構成されるということを知っている	7
SDGsという言葉は聞いたことがある、又はロゴを見たことがある	3
存在を知らない(今回初めて認識した)	8
計	18

## ②具体的な取組を知っていますか。または取り組んでいますか。

取り組んでいる	2	●子育て支援、プラスチックゴミに気をつける。
取り組む予定がある	1	●目標12.生産ロスをなくし新商品の開発を予定。
取組を知っている	5	
取組を知らない(今回初めて認識した)	10	●SDGsの目標と知って取り組んでいるわけではないが、環境問題など、個人的に普段気にして意識している行動が、取組につながっている。
計	18	

## ③SDGsの推進にあたり、行政・企業・市民の果たすべき役割は何だと思えますか。

行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>●17の目標すべて、行政が市民のために提供すべきサービスだと思う。</li> <li>●人々が安心して暮らせるまちづくりと地域の活性化</li> <li>●目的を市民に周知徹底させる</li> <li>●地域ごとの課題の可視化、解決に向け施策・計画の策定、体制整備、情報発信。</li> <li>●必要な情報提供</li> <li>●市民1人1人が具体的に動けるSDGsの広報と具体的な計画</li> <li>●「あったかふるさと」等抽象的な言葉でなく、具体的なオンリーワンの市をめざす。</li> <li>●企業や市民の力が継続、発展していくような働きかけ。小さな力を大きな力に変える。</li> <li>●「地球の未来のために何をすべきか」を考えれば当然な取組ばかり。行政は、自身が手本となって取り組むとともに、積極的に市民に周知、意識の向上のためのさまざまな機会を作ってほしい。また、学校教育を通じて若い世代がこの取組の大切さを学べる機会があるといい。</li> <li>●最終ゴールは「誰一人取り残さない社会づくり」だが、企業、市民の理解度を常に把握して取り組む事が必要である。</li> <li>●「SDGs未来都市」の指定など国の支援を活用する。環境規制の強化。</li> <li>●SDGsの啓発や、総合計画においても17のゴールを意識したものとする。</li> <li>●SDGsの展開を周知させることが第一歩であり、取り組む企業・団体との連携が重要。</li> </ul>
企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●つくる責任であつたり、自然環境に配慮することであり、貧困を生まない企業努力などが求められるべき。</li> <li>●企業イメージの向上、長期的な社会のニーズを重視した経営。</li> <li>●目標を明確にする</li> <li>●事業活動を通じ、経済、社会、環境課題の解決に取り組む。</li> <li>●行政からの情報を理解し、各企業が積極的に取り組み、時間をくぎり、事業の成果をKPIで検証。</li> </ul>

<p>企業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会的な責任としてのビジョン創り</li> <li>●積極的に設備投資を行う。大手企業の出先機関の誘致等。</li> <li>●地域に貢献することを意識しながら、持続的に取り組めることをする。</li> <li>●それぞれの器にあわせ、たとえば「消費者が(安直に)喜ぶものの商品開発」「企業の利益優先」ではなく、意識を高く持ち、長い目で見た環境保全等への取組を行ってほしい。</li> <li>●時代の流れを把握し、持続可能な企業経営。</li> <li>●ESG投資・フェアトレードなどを採用し節度のある経済活動を行う。</li> <li>●SDGsの理念や17のゴールを意識した経営を行う。</li> <li>●企業イメージ・事業価値をいかに事業実績に繋げるかが重要だが、SDGsの推進により積極的な展開が可能となる。</li> </ul>
<p>市民</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分自身の衣食住において、環境や使う商品がいかなるものであるか考える。まわりと協調し、世界の貧困に目を向ける。</li> <li>●自治体(町内会等)への積極的な参加</li> <li>●積極的に参加する</li> <li>●日頃から関心を持ち、日常生活の中から自分でできる、行動できることに取り組む。</li> <li>●提案を謙虚に受け止め、積極的に参加する(官民一体で)</li> <li>●身近な具体的な行動</li> <li>●首都圏に近く、自然が残り、住みよい街であると自信をもって発信する。</li> <li>●感心を持ち、認識を高め、協力・協働参加することかと思う。</li> <li>●1人1人が簡単にできることで良いので行動を起こす。</li> <li>●学び、考えて行動する。「自分の生活が一番」をちょっと考え直し、その消費行動が地球にどんな影響を及ぼすのか。「賢い消費者」となり、購入するものを選ぶことによって、それが企業の環境への取組を後押しすることになるはずです。</li> <li>●たとえばプラスチックゴミの輸出問題。自分の周りがきれいになればOKなのではなく、その先がどうなっているのか。リサイクルされると思って選別し、出したゴミが、他国に輸出され、放置され、海洋汚染につながっているかもしれないという事実はショッキングです。市民が意識を高く持ち、疑問を持ち、追求していくことで、社会全体の意識も高まってくるのかなと思います。</li> <li>●市民同士のつながり。</li> <li>●キエー口を使った生ごみの減量、地産地消などできることに取り組む。</li> <li>●持続可能な社会の構築を意識した行動を心がける。</li> <li>●市民意識の変革・向上が基礎となる。まず、SDGsを理解し参画できる環境をつくる。</li> </ul>
<p>※わからない : 5名</p>	

(自由記載欄)

- SDGsは取っ付きにくい。市では地方創生における持続可能な開発目標を推進。「ひとの流れ」「しごとの創出」「持続可能なまち」「結婚・出産・子育てのしやすいまち」と。※目標・計画はユニバーサルのが伝わり易く理解され易い。企業・市民の協力・実現の期待大きい。
- みんなが具体的な行動に移れるSDGsの内容と具体的な計画、その推進のために、1人1人の行動提起と身近な行動の姿を示すことが必要と思います。
- 新しいことなので順を追って理解し行動する事が重要である。まずは小さいことから始めて、理解が深まったら、さらに新しい行動をする。とにかく行動することが近道である。
- 被災時対応・防災に関する行政・企業・市民において果たす役割も、SDGsにおいて重要な観点だと思う。



2019年5月22日

## 「ちばぎんグループSDGs宣言」の制定について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2019年5月22日（水）、国連で採択されたSDGs<sup>※1</sup>の達成に向け、地域が抱える社会・環境課題の認識やこうした課題に対する当行グループの取組方針をまとめた「ちばぎんグループSDGs宣言」を制定しました。

当行は、持続的経営の実現に向けて中長期的に取り組むべき重要な社会・環境課題をマテリアリティ<sup>※2</sup>として特定しています。このマテリアリティはSDGsの考えに合致するものであり、今般、当行グループのSDGs宣言として明文化し、対外公表することとしたものです。

「ちばぎんグループSDGs宣言」は別紙のとおりです。なお、マテリアリティに基づく取組みは、環境変化等に応じて適宜見直しを行ってまいります。

当行は今後もグループ一体となって、社会・環境課題の解決に資する取組みを一層推進し、地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

※1 Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までの持続可能な開発目標のこと。



※2 企業の社会的責任に関わるさまざまな活動における重要課題

以 上

## 「ちばぎんグループSDGs宣言」

ちばぎんグループは、国連において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、地域の持続的な成長を実現するため、次にかかげる地域の社会・環境課題に取り組んでいくことを宣言します。

テーマ	マテリアリティと主な取組み	SDGsのゴール
1 地域経済・社会	<p>地域経済とコミュニティの活性化に貢献します。</p> <p>(主な取組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業性評価をつじた本業支援</li> <li>・ 地方創生の支援、移住・定住者支援</li> <li>・ ベンチャー創業支援</li> <li>・ 次世代経営者支援、幹部人材紹介</li> <li>・ 事業承継支援(経営承継サポートサービス、M&amp;A)</li> <li>・ 企業誘致(成田空港周辺、圏央道周辺等)</li> <li>・ 社会インフラ更新需要への対応(PFI・PPP)</li> </ul>	
2 高齢化	<p>高齢者の安心・安全な生活を支えます。</p> <p>(主な取組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 終身の資産運用・管理ニーズへの対応</li> <li>・ 特殊詐欺等の水際での被害防止</li> <li>・ 認知症対策（ファミリートラストサービス、後見制度活用 認知症サポーター・サービス介助士の整備）</li> <li>・ 医療・介護事業者の支援</li> <li>・ 資産承継の支援（遺言信託、遺産整理業務等）</li> </ul>	
3 金融サービス	<p>より良い生活をおくるための金融サービスを提供します。</p> <p>(主な取組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ つみたてNISA等による計画的な資産形成促進</li> <li>・ 教育応援ローン、シニア応援ローン等による幅広い対象者への支援</li> <li>・ インターネット・スマートフォンによる金融サービスの拡充</li> <li>・ コンサルティングサービスの拡充</li> <li>・ 金融リテラシー向上への取組み</li> </ul>	

テーマ	マテリアリティと主な取組み	SDGsのゴール
4 ダイバーシティ	<p>ダイバーシティと働き方改革を推進します。</p> <p>(主な取組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女性活躍に向けたモチベーション向上と長期的なキャリア形成</li> <li>多様な人材の職域拡大等による活用 (シニアスタッフ、障がい者雇用など)</li> <li>多様な人材が活躍できる働き方改革の推進</li> </ul>	 <p>4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を達成しよう 10 人々の間の平等をなくそう</p>
5 環境保全	<p>持続可能な環境の保全に貢献します。</p> <p>(主な取組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギー事業への取組推進</li> <li>農業法人の運営をつうじた経営高度化支援、6次産業化支援</li> <li>自然災害対策(BCP)強化、取引先支援</li> <li>環境関連ビジネスへの支援</li> <li>環境負荷の軽減(ペーパーレス化等)</li> <li>森林整備活動(ちばぎんの森)</li> </ul>	 <p>2 気候をゼロに 6 安全な水とトイレを世界中に 7 再生可能エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12 つくも責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを増そう 15 陸の豊かさも守ろう 17 パートナシップで目標を達成しよう</p>

注) マテリアリティによる主な取組みは、環境変化等に応じて適宜見直しを行います。

以上